

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

**「遺伝情報に基づく、ぬくもりのある
がん医療実践者を育成するコース」
(インテンシブコース)
募集要項・手引き**

3年目はじまります

申込開始：令和7年7月～



目次

1. ごあいさつ	2
2. 概要	2
3. 講師紹介	3
4. 単位について	5
5. 各講座の申し込み方法について	6
6. スケジュール	7
7. 各講座詳細	9
8. アクセス	27

【問い合わせ先】

代表：島根大学がんプロ事務局（先端がん治療センター がんプロ担当）
ganpro-shimane@med.shimane-u.ac.jp

【各項目の詳細に関する問い合わせ】

岡山大学がんプロ事務局（学務課教務グループ がんプロ担当）
ganpro@adm.okayama-u.ac.jp

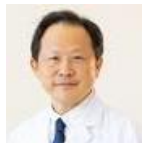
香川大学がんプロ事務局（学務課教務係）
ganpro-m@kagawa-u.ac.jp

島根大学がんプロ事務局（先端がん治療センター がんプロ担当）
ganpro-shimane@med.shimane-u.ac.jp

鳥取大学がんプロ事務局（学務課）
me-daigaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp

徳島大学がんプロ事務局（学務課第一教務係）
ganpro@tokushima-u.ac.jp

1. ごあいさつ



島根大学
田村 研治

近年、がん医療は大きく変化しています。その中でも、がんゲノム医療が大きな注目を浴びています。遺伝性腫瘍症候群の問題に加え、後天的なゲノム異常を用いた分子標的療法による個別化医療が進んでいます。又、小児、AYA世代、高齢者など、ライフステージに応じたがん治療が、ますます求められています。新しい時代に対応した、質の高い医療スタッフを目指すあなたに、最適なコースです。



岡山大学
平沢 晃

がんゲノム医療は「がん患者の腫瘍部および正常部のゲノム情報を用いて治療の最適化・予後予測・発症予防をおこなう医療(未発症者も対象とすることがある。またゲノム以外のマルチオミックス情報も含める)」と定義されています。本コースはゲノム情報に基づいて、がん未発症の段階からLTFU(long term follow up)することが可能な人材育成を目指します。



島根大学
荒木 もも子

看護師兼認定遺伝カウンセラーの荒木と申します。
遺伝・ゲノム医療に対するがん患者さんのニーズが高まっていることを日々感じております。「遺伝」「ゲノム」と聞くと踏み込みにくい世界と思われる医療者の方も多いのですが、今回のコースでは、分かりやすく、かつ実践で活用できる内容を準備致しました。遺伝性腫瘍症候群と診断された方々の支援について一緒に考えて下さる方、少しでもご興味をお持ちの方、大歓迎です。

2. 概要

目標:

- ・遺伝子異常によるがんの発生機序が理解でき、最先端かつ適切ながん治療・予防医療について多職種で考え実践することのできる人材を育成する
- ・全ゲノム時代に対応できる人材を育成する
- ・ライフステージを理解し、患者・家族の問題を捉え統合的な支援ができる人材を育成する
- ・医療人としての質の高いコミュニケーションスキルを持ち、患者・家族の意思決定支援が実践できる人材を育成する

期間:

令和7年7月～令和8年3月

対象:

医師、看護師、保健師、助産師、薬剤師、臨床検査技師、がん専門相談員、MSW、認定遺伝カウンセラー、その他がんゲノム医療・遺伝医療に興味を持っている医療人

※対象者は島根・岡山・香川・鳥取・徳島県の方限定ではありません

3. 講師紹介

島根大学



田村 研治



荒木 もも子



鞆嶋 有紀



山本 寛斉



今岡 佐織



上田 幸奈



黒崎 あかね

遺伝性腫瘍症候群に関連した
多職種連携・地域医療に取り
組んでいます

大学名	氏名	遺伝医療関連分野に関する所属・職種
島根大学	田村 研治	腫瘍内科・先端がん治療センター 教授/がん薬物療法専門医・指導医
	荒木 もも子	臨床遺伝・ゲノム医療センター 認定遺伝カウンセラー・看護師
	鞆嶋 有紀	小児科学講座 准教授/臨床遺伝専門医・指導医
	山本 寛斉	臨床遺伝・ゲノム医療センター教授/がん治療認定医
	今岡 佐織	がん患者・家族サポートセンター MSW・認定がん専門相談員
	上田 幸奈	看護部 がん看護専門看護師/認定がん専門相談員
	黒崎 あかね	小児科学講座 チャイルドライフスペシャリスト

岡山大学



平沢 晃



山本 英喜



岡崎 哲也



二川 摩周



神田 秀幸



細野 祥之



河野 吉泰

がんゲノム医療中核拠点病院
の役割を担っており、充実し
たスタッフのもとで最先端の
知識と技術が学べます

大学名	氏名	遺伝医療関連分野に関する所属・職種
岡山大学	平沢 晃	学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野 教授/臨床遺伝専門医・指導医/遺伝性腫瘍学会専門医・指導医
	山本英喜	学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野 講師/臨床遺伝専門医/遺伝性腫瘍学会専門医/臨床検査専門医/外科医
	岡崎 哲也	学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野 講師/臨床遺伝専門医・指導医/小児科医
	二川 摩周	学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野 助教
	神田 秀幸	学術研究院医歯薬学域 公衆衛生学分野 教授
	細野 祥之	学術研究院医歯薬学域 薬理学分野 教授
	河野 吉泰	学術研究院医歯薬学域 消化器・肝臓内科学分野 助教

3. 講師紹介

香川大学



隈元 謙介



鶴田 智彦



花岡 有為子



田中 圭紀



阿部 宣子



十川 麗美



田中 佑弥

遺伝性腫瘍の診断治療を外科医が中心に運営しているので、手術治療を受ける患者様の健康管理や心理的社会的不安など遺伝カウンセリングにも役立てられる環境が整備されています。また、基礎的ながん研究もできる連携体制があります。

大学名	氏名	遺伝医療関連分野に関する所属・職種
香川大学	隈元 謙介	ゲノム医学・遺伝医学 教授/臨床遺伝専門医/日本遺伝性腫瘍学会専門医・指導医
	鶴田 智彦	母子科学講座周産期学婦人科学 准教授/臨床遺伝専門医/日本遺伝性腫瘍学会指導医
	花岡 有為子	母子科学講座周産期学婦人科学 准教授/臨床遺伝専門医/日本遺伝性腫瘍学会専門医
	田中 圭紀	母子科学講座周産期学婦人科学 助教/日本遺伝性腫瘍学会専門医
	阿部 宣子	乳腺内分泌外科診療科長/日本遺伝性腫瘍学会専門医
	十川 麗美	臨床遺伝ゲノム診療科 特命助教/認定遺伝カウンセラー
	田中 佑弥	臨床遺伝ゲノム診療科 認定遺伝カウンセラー

鳥取大学



栗野 宏之



足立 香織



甲斐 政親



野中 智生

難病や遺伝性疾患の診療において幅広い経験を有し、遺伝学的検査の実施と解釈に関する専門知識が豊かです

大学名	氏名	遺伝医療関連分野に関する所属・職種
鳥取大学	栗野 宏之	研究推進機構研究基盤センター 教授/遺伝子診療科・診療科長/臨床遺伝専門医・指導医/小児科専門医・指導医/小児神経専門医
	足立 香織	研究推進機構研究基盤センター 准教授/臨床検査技師/ジェネティックエキスパート/遺伝子分析科学認定士（初級）
	甲斐 政親	技術部化学パイオ・生命部門技術長
	野中 智生	遺伝子診療科・認定遺伝カウンセラー/ジェネティックエキスパート

徳島大学



今井 芳枝



森野 豊之

遺伝性腫瘍症候群当事者への看護
難病希少疾患遺伝子解析を行っています

大学名	氏名	遺伝医療関連分野に関する所属・職種
徳島大学	今井 芳枝	がん看護学分野 教授/遺伝性腫瘍コーディネーター
	森野 豊之	遺伝情報医学分野 教授/臨床遺伝専門医・指導医

4. 単位について

下記1～3において、合計20単位以上取得した者に修了証を発行します。

1. On-the-Job Training は6単位以上、2. 関連セミナー、ロールプレイング は2単位以上取得してください。
各講座・セミナーの受講時に「出席カード」を提出し、担当講師より押印を得てください。

3. に関しては事務局（島根大学がんプロ担当）に証明できるものを提出し、単位認定を得てください。

20単位以上取得した際は、事務局（島根大学がんプロ担当）に出席カードを提出してください。

1. On-the-Job Training ※6単位以上

テーマ	施設	単位/回
① 遺伝性腫瘍エキスパートパネル	岡山・香川・島根大学	1
② がんゲノム医療エキスパートパネル	岡山・香川・島根・鳥取大学	1
③ 遺伝性腫瘍に関するカンファレンス（成人）※1単位以上	五大学	1
④ 遺伝性腫瘍に関するカンファレンス（小児・AYA）※1単位以上	島根大学	1
⑤ 遺伝カウンセリング陪席実習 ※2単位以上	岡山・香川・徳島・島根大学	1
⑥ がんゲノム医療陪席実習 ※2単位以上	岡山・香川・島根大学	1
⑦ がん患者・家族相談支援研修（講義・実習）	島根大学	1
⑧ 遺伝倫理・ライフサイクルカンファレンス	島根大学	1
⑨ 全ゲノムシーケンスを含むゲノムデータ解析研修（講義・演習）	徳島・島根・鳥取大学	1

2. 関連セミナー、ロールプレイング等 ※2単位以上

テーマ	施設	単位/回
① 関連セミナーあるいはシンポジウムへ参加 ※セミナーは随時事務局より案内します。提示外のセミナー等で 単位を希望される場合は各事務局までご連絡ください。	五大学	1
② 遺伝性腫瘍症例検討会：「結果の解析やサーベイランス」「ライフステージ」「心理・社会的支援」のいずれかのテーマで症例提示	島根・鳥取大学合同開催	2
③ 各施設の遺伝性腫瘍体制強化についてワークショップの開催 （当事者会とコラボ）	徳島大学	2
④ 「コミュニケーション」「意思（志）決定支援」講義とロールプレイングの実施	計画中	2
⑤ 市民公開講座への参画（講師・企画担当など）	岡山・香川大学	2
⑥ キャリア形成支援セミナーへ参加	島根・鳥取大学合同開催	1

3. 学会発表及び臨床研究の主導

テーマ	単位
① 全国規模の学会での成果公表	5
② 地域での学会、研究会などでの成果公表	2
③ 臨床研究の主導	10

各講座のスケジュール・詳細は、7ページ以降を参照ください

5. 各講座の申し込み方法について

- ① 下記申し込みフォームより申し込みを行ってください。

URL

<https://forms.gle/t3sgGb1CZT19TTm16>

申込フォーム



申込開始 令和7年7月～

- ② フォームにて、受講希望の講座にチェックを入れてください。
受講希望が複数施設ある場合は、関連施設に情報共有させていただきます。
- ③ On-the-Job Trainingは、受講希望の施設に情報共有させていただきます。
該当施設の事務局より連絡しますので、受講日程等について調整をしてください。
- ④ 日程が決定しているセミナーも含め、開催日が近づいてから電子メールにて、改めて開催案内をします。
指定の申込方法にて、各自参加の申し込みをしてください。
- ⑤ 日程が未決定のセミナーに関しては、開催日が決定しましたら、スケジュール詳細等の連絡をさせていただきます。
- ⑥ セミナー等の開催に関しては、がんプロ島根大学ホームページ
(<https://ganpro-shimane.jp/>) にアップいたします。

※島根・岡山・香川・鳥取・徳島県以外の方もお申し込みいただけます

6. スケジュール

テーマ	番号	担当施設	日程・時間	開催場所・方法	担当講師	その他講師・協力	備考	単位
1. On-the-Job Training ※6単位以上								
①遺伝性腫瘍 エキスパートパネル	1	岡山大学	毎月第4水曜日 13:00～	オンライン	平沢・山本 岡崎・二川			1
	2	香川大学	毎月第4水曜日 15:00～16:00	香川大学医学部 附属病院	隈元・花岡・鶴田 十川・田中	がんゲノム医療 センター		1
	3	島根大学	毎月第4水曜日 13:00～	オンライン(病院内)	荒木	大越	岡山大学病院に てハイブリッド開催	1
②がんゲノム医療 エキスパートパネル (成人)	1	岡山大学	毎週水曜日 16:00～	岡山大学病理部カン ファレンスルームまたは連携 病院での現地参加	平沢・山本 岡崎・二川			1
	2	香川大学	毎週金曜日 8:30～9:00	香川大学医学部 附属病院	隈元・花岡・鶴田 十川・田中	がんゲノム医療 センター		1
	3	島根大学	毎週火曜日 16:00～(小児症例)	島根大学医学部 附属病院	山本・田村・荒木	原	小児は当院症例 がある場合のみ	1
	4		毎週水曜日 16:00～	島根大学医学部 附属病院	山本・田村・荒木	原		1
	5	鳥取大学	毎週水曜日 16:00～	鳥取大学医学部 附属病院	栗野		岡山大学病院 との連携	1
③遺伝性腫瘍に 関するカンファレンス (成人) ※1単位以上	1	岡山大学	毎月第2・第4火曜日 16:00～	岡山大学病院 臨床遺伝子診療科	平沢・山本 岡崎・二川		HBOCミーティ ング	1
	2		毎月第3火曜日 16:40～	岡山大学病理部 カンファレンスルーム	平沢・山本 岡崎・二川		リンチ症候群 カンファレンス	1
	3	香川大学	毎月第4火曜日 18:00～19:00	香川大学医学部 附属病院	隈元・花岡・鶴田 十川・田中	臨床遺伝ゲノム 診療科スタッフ		1
	4	徳島大学	毎月第4月曜日 16:00～	徳島大学病院	森野・井上・宮本 今井 他	ゲノム医療センター 遺伝カウンセリング室		1
	5	島根大学	不定期・要相談	島根大学医学部 附属病院	山本・荒木			1
	6	鳥取大学	毎月第1月曜日 17:30～18:30	鳥取大学医学部 附属病院	栗野		参加前に日時 を確認ください	1
④遺伝性腫瘍に 関するカンファレンス (小児・AYA) ※1単位以上	1	島根大学	不定期・要相談	島根大学医学部 附属病院	鞆嶋・黒崎・荒木			1
	2		2026年1月24日 13:30～15:45	島根大学医学部 附属病院 ハイブリッド開催	平田 真 先生 黒崎あかね先生	田村・山本 鞆嶋・荒木 他	全ての時間帯に 対面での参加者 に単位付与	1
⑤遺伝カウンセリング 陪席実習 ※2単位以上	1	岡山大学	(月)～(金) 要相談	岡山大学病院 臨床遺伝子診療科	平沢・山本 岡崎・二川			1
	2	香川大学	(月)～(金) 要相談	香川大学医学部 附属病院	隈元・花岡・鶴田 十川・田中			1
	3	徳島大学	(月)～(金) 要相談	徳島大学病院	森野・井上・宮本 今井 他	ゲノム医療センター 遺伝カウンセリング室		1
	4	島根大学	(月)～(金) 要相談	島根大学医学部 附属病院	鞆嶋・荒木			1
⑥がんゲノム医療 陪席実習 ※2単位以上	1	岡山大学	(月)～(金) 要相談	岡山大学病院 臨床遺伝子診療科	平沢・山本・河野			1
	2	香川大学	(月)～(金) 要相談	香川大学医学部 附属病院	隈元・花岡・鶴田 十川・田中	がんゲノム医療 センター		1
	3	島根大学	(月)～(金) 要相談	島根大学医学部 附属病院	山本・荒木	原		1
⑦がん患者・家族相談支援 研修(講義・実習)	1	島根大学	適宜希望に応じて 開催	島根大学医学部 附属病院	今岡・上田			1
⑧遺伝倫理・ライフサイクル カンファレンス	1	島根大学	不定期・要相談	島根大学医学部 附属病院	上田・荒木			1

6. スケジュール

テーマ	番号	担当施設	日程・時間	開催場所・方法	担当講師	その他講師・協力	備考	単位
1. On-the-Job Training								
⑨全ゲノムシーケンスを含むゲノムデータ解析研修 (講義・演習)	1	徳島大学	2025年8月10日 10:00～12:00	徳島大学 (現地開催)	利田明日香 先生 山本弥寿子 先生	森野・今井・荒木 岡崎・檜井・隈元・ 栗野 他	共催: 日本遺伝がん セリウム学会、中四国 地域活性化委員会	1
	2	島根大学	毎月第3火曜日 15:00～	島根大学医学部 附属病院	鞍嶋・荒木	大西	パリアト評価をメイン に行っています	1
	3	鳥取大学	2026年3月9日 13:00～16:30	鳥取大学医学部 臨床講義棟 ハイブリッド開催	栗野・甲斐・野中	足立	講義とハンズオン セミナー	1

テーマ	番号	担当施設	日程・時間	開催場所・方法	講師	その他講師・協力	備考	単位
2. 関連セミナー、ロールプレイング等 ※2単位以上								
①関連セミナーあるいは シンポジウムへ参加	1	岡山大学	未定	ハイブリッド開催	未定	未定	岡山臨床遺伝カンファレンス。年間約5回を予定。	1
	2	島根大学	2025年9月19日 18:00～18:45	島根大学医学部 附属病院 ハイブリッド開催	遠西大輔 先生	田村・山本 他	web参加の場合 レポート提出で単位付与	
	3		2025年9月26日 17:45～19:00	島根大学医学部 附属病院 ハイブリッド開催	山下範之 先生	荒木 他	web参加の場合 質問またはレポート提出で単位付与	1
	4		2025年10月10日 17:45～19:00	島根大学医学部 附属病院 ハイブリッド開催	森 拓也 先生	田村・荒木 上田 他	web参加の場合 質問またはレポート提出で単位付与	1
	5		2026年1月24日 13:30～15:45	島根大学医学部 附属病院 ハイブリッド開催	平田 真 先生 黒崎あかね 先生	田村・鞍嶋 荒木 他	全ての時間帯に、対面参加またはweb参加者に単位付与	1
	6	島根大学 鳥取大学	2025年11月15日 13:30～16:00	島根大学医学部 附属病院 ハイブリッド開催	田村和朗 先生	島大・鳥大講師	Web参加も単位付与 共催:さんいん遺伝医療ネットワーク	1
	7	岡山大学 香川大学 徳島大学 島根大学 鳥取大学	2025年9月以降 予定	オンデマンド	平沢 晃 先生・山本英喜 先生 二川摩周 先生・鶴田智彦 先生 今井芳枝 先生・西垣昌和 先生 田村研治 先生・今岡佐織 先生 野中智生 先生	講義動画視聴 レポート提出	1	
	その他関連施設		上記のほか、各施設が実施するセミナー等は電子メールにて案内、HPにて都度掲載					
②遺伝性腫瘍症例検討会: 「結果の解析やサバイランス」「ライフステージ」「心理・社会的支援」 のいずれかのテーマで症例提示	1	島根大学 鳥取大学	2025年11月15日 13:30～16:00	島根大学医学部 附属病院 ハイブリッド開催	田村和朗 先生 さんいん遺伝医療 ネットワーク	島大・鳥大講師	対面参加、症例提示者に単位付与 共催:さんいん遺伝医療ネットワーク	2
③各施設の遺伝性腫瘍体制強化 についてワークショップの開催 (当事者会とコラボ)	1	徳島大学	2025年12月13日 10:00～13:00	Web開催	当事者 十川麗美 先生 日下 咲 先生	今井		2
④「コミュニケーション」 「意思(志)決定支援」講義と ロールプレイングの実施	1	計画中	計画中	計画中				2
⑤市民公開講座への参画 (講師・企画担当など)	1	岡山大学	2025年10月25日	三木記念ホール (岡山県医師会館)	平沢・岡崎 二川・河野	山磨・青木・中塚 荒木・高田・國富 吉岡		2
	2	香川大学	調整中	高松市	各施設から 担当講師			2
⑥キャリア形成支援セミナーへ参加	1	島根大学 鳥取大学	2025年11月15日 13:30～16:00	島根大学医学部 附属病院 ハイブリッド開催	田村和朗 先生 さんいん遺伝医療 ネットワーク	島大・鳥大講師	全時間帯、対面参加者に単位付与 共催:さんいん遺伝医療ネットワーク	1

○関連セミナーの開催等は、がんプロ島根大学のHPに随時UPしますので、ご確認ください。

7. 各講座詳細

講座1-④、2-①

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025 年度
島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携
「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース)
1-④、2-①

AYA 世代における遺伝性腫瘍症候群 早期発見と患者・家族支援の実践

1. 概要・目的

遺伝性腫瘍は AYA (Adolescent and Young Adult) 世代にも発症することがあり、早期のリスク評価と適切なサーベイランスが、命を守るうえで極めて重要です。

また、本人だけでなく家族全体に及ぶ心理的・社会的影響も大きく、医療者には専門的知識とともに、家族単位で支える姿勢が求められます。

本セミナーでは、AYA 世代での発症する可能性のある遺伝性骨・軟部腫瘍をテーマに、臨床での早期発見アプローチ、年齢に応じた伝え方・関わり方について、最新の知見とともに学ぶことを目的としています。

2. 日時 令和8年1月24日(土) 13:30~15:45

3. 場所 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟 2 階だんだん
※ハイブリッド開催

4. 講師

(1) 遺伝性骨・軟部腫瘍の基礎知識

平田 真 先生 (国立がん研究センター中央病院 遺伝子診療部門長)

(2) AYA 世代でがんを発症した患者・家族への関わり方

黒崎 あかね 先生 (島根大学医学部附属病院 小児科 チャイルドライフスペシャリスト)

(3) 症例提示

受講生 or がんプロ講師

5. 内容・タイムスケジュール

13:30~14:30 遺伝性骨・軟部腫瘍の基礎知識

14:40~15:10 AYA 世代でがんを発症した患者・家族への関わり方

15:10~15:40 症例提示/ディスカッション

6. 単位に関しまして

全ての時間帯に対面で参加された方にのみ、1-④及び、2-①の単位が付与されます。

web で参加された方に関しては 13:30~15:10 の全ての時間に参加された方にのみ2-①の単位が付与されます。

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム2025年度 in Tokushima

遺伝情報に基づく、めくもりのあるがん医療実践者を育成するコース(インテンシブコース)

○日本遺伝カウンセリング学会 中国・四国地域活性化委員会



二次的所見 (PGPV) 検討 ハンズオンセミナー

・開会式 10:00~10:05

・講演 10:05~10:35

利田明日香先生(広島大学病院 遺伝子診療科 認定遺伝カウンセラー)

山本 弥寿子先生(四国がんセンター遺伝性がん診療科 医長)

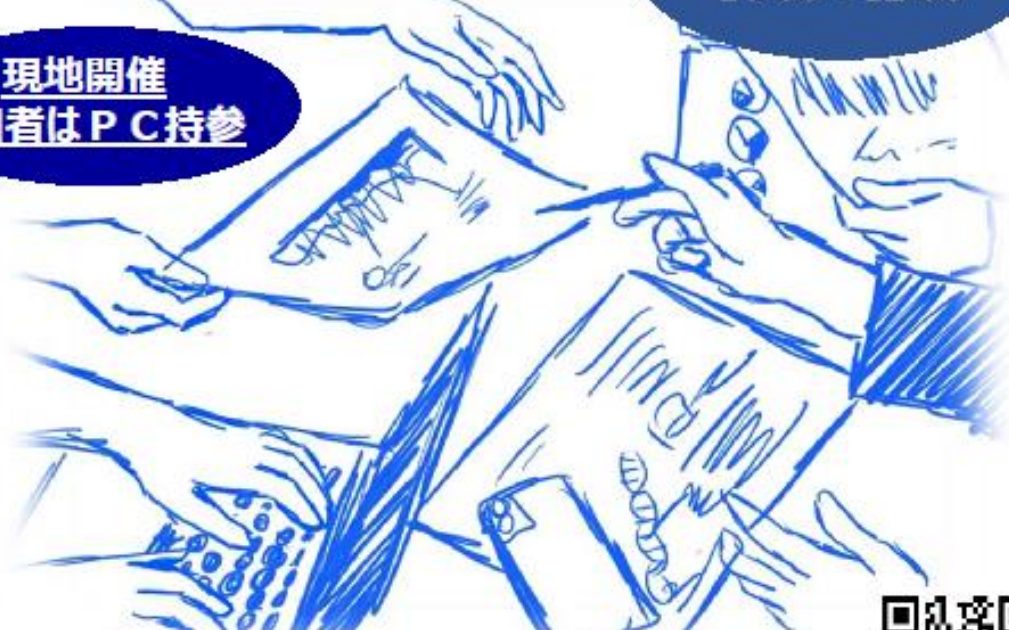
「0から学んで0から聞ける! 二次的所見 (PGPV) の評価フローセミナー」

症例検討会 10:40~11:55

・閉会式 11:55~12:00

2025年8月10日(日)
10:00~12:00

現地開催
参加者はPC持参



※参加費無料ですが、事前申し込みが必要です
7月25日締め切り(先着30名様まで)



◆加申し込み方法: 下記URLまたは、上記のQRコードを読み取ってお申し込みください。

※ご所属、氏名、職種、メールアドレス等の登録が必要です。 <https://forms.office.com/r/8aDMg8RRFT>

主催: 徳島大学大学院医歯薬学研究部 がん看護学分野 今井芳枝 遺伝情報医学分野 森野豊之

講座1-⑨

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム2025年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース)1-⑨

『全ゲノムシーケンスを含むゲノムデータ解析研修』

1. 概要・目的

近年、次世代シーケンサーの登場によって、遺伝性疾患（遺伝性腫瘍を含む）の同定や、がんゲノム医療での治療薬の探索、疾患の感染拡大状況の追跡など、様々な医療の場面で活用されています。

次世代シーケンサーでは、大量のデータ作成と処理能力の向上、シーケンスコストの低下などにより、全ゲノムシーケンスを含む網羅的遺伝子解析は、ゲノム情報の活用になくてはならない強力なツールです。

一方で、シーケンスで検出されたデータからバリエーションを抽出し結果を解釈するにあたっては、専門知識を持ったスタッフによる解釈が必要不可欠です。

本セミナーでは、網羅的遺伝子解析の理解の向上を目的として、講義とハンズオンセミナーを行います。

2. 日時 令和8年3月9日（月）13:00～16:30

3. 場所 鳥取大学 医学部臨床講義棟421講義室（予定）

※webとのハイブリッド開催（webでもハンズオン参加可能）

4. 講師・内容・タイムスケジュール

第一部：講義 13:00～14:30

甲斐 政親 先生「全ゲノム解析の概要～データの絞り込み～」

野中 智生 先生「全ゲノム解析で検出されたSingle nucleotide variantの解釈」

第二部：ハンズオン 14:30～16:30

講師：栗野 宏之 先生

「Single nucleotide variant（SNV）の抽出から解釈、治療薬の検索まで」
（2症例程度）

講座2-①

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025 年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース) 2-①

「造血器腫瘍のがんゲノム医療」

1. 概要・目的

2019 年に国民皆保険のもと日本のがんゲノム医療が開始され、現在までに 10 万例を超えるがん遺伝子パネル検査が実施されているが、対象は固形腫瘍のみであり、造血器腫瘍を対象とした遺伝子パネル検査は開発途上であった。国内初のがんゲノム医療造血器腫瘍遺伝子パネル検査「ヘムサイト」が 2025 年 3 月 1 日より保険適用を取得し、造血器腫瘍における個別化医療が進むと期待されている。がんゲノム医療中核拠点病院である岡山大学病院のがんゲノム医療で中心的な立場で活躍されている、同院ゲノム医療総合推進センター／血液内科の遠西大輔先生に、造血器腫瘍のがんゲノム医療についてのご講演をいただき、質の高いがんゲノム医療を提供できるがん医療従事者の育成に繋げることを目的とする。

2. 日時 令和 7 年 9 月 19 日(金) 18:00～18:45

3. 場所 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟 2 階 だんだん ※ハイブリッド開催

4. 講師

遠西 大輔 先生 (岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター 研究教授)

講演名:造血器腫瘍における新規がん遺伝子パネル検査の期待と課題

5. 内容・タイムスケジュール

18:00 開会

18:05～18:45 講演

18:45 閉会

6. 単位に関して

2-①の単位を付与します。

web にて参加された方は、400 文字程度のレポートを提出した場合のみ単位を授与します。



中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム2025年度
島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携
「遺伝情報に基づく、めくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース)

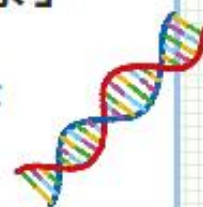
「造血器腫瘍のがんゲノム医療」

2025年 9月 19日 (金) 18:00 start

場 所: 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟2階 だんだん

※ハイブリッド開催

対象者: 医療従事者、遺伝医療・がんゲノム医療に興味のある大学生・大学院生



国内初の造血器腫瘍遺伝子パネル検査「ヘムサイト」が2025年3月1日より保険適用となり、造血器腫瘍における個別化医療が進むと期待されています。
がんゲノム医療中核拠点病院である岡山大学病院の遠西大輔先生のご講演により、がんゲノム医療、造血器腫瘍における遺伝子パネル検査などについて学びます。

[program]

18:00 開会

挨拶: 田村研治 (島根大学医学部附属病院 腫瘍内科/先端がん治療センター 教授)

18:05~18:45 講演・質疑

「造血器腫瘍における新規がん遺伝子パネル検査の期待と課題」

岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター

研究教授 遠西 大輔 先生



18:45 閉会

挨拶: 山本寛斉 (島根大学医学部附属病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター 教授)

申込み方法 : こちらからお申込み下さい ※締切: 9月16日 (火) 17:00

URL : <https://forms.gle/jyfhKdDtZgDPJ1fn6>

セミナー内容に関するお問い合わせ :

島根大学医学部附属病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター

E-mail shimadaiiden@med.shimane-u.ac.jp

事務担当: 島根大学医学部附属病院 先端がん治療センター

TEL 0853-88-3128 E-mail ganpro-shimane@med.shimane-u.ac.jp

参加申込



臨床遺伝・ゲノム
医療センター



講座2-①

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025 年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース) 2-①

人工×自然の知能で思考の解像度を高める(遺伝性腫瘍症候群編)

1. 概要・目的

AI と聞くと「難しそう」「専門家のもの」と思われがちですが、今や医療者にとっても日常的に“使える” ツールとなりつつあります。

この講演では、特に遺伝性腫瘍症候群の分野における AI の具体的な活用例を紹介しながら、患者支援・教育・研究などのそれぞれの場面での「ちょっと賢い AI の使い方」を解説します。

AI 初心者の医療者や学生にもわかりやすく、明日からの業務や学習に取り入れたいくなるような内容で、「AI って実はこんなに身近で便利なんだ」と感じてもらえる講演です。

2. 目標

- ・AI の基本的な仕組みと、生成 AI (ChatGPT など) の特徴を理解する。
- ・遺伝性腫瘍症候群に関連する医療現場で、AI が具体的にどう活用できるかをイメージできる。
- ・自分の業務や学習の中で AI を活かせる可能性に気づく

3. 日時 令和7年 9 月 26 日(金) 17:45～19:00

4. 場所 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟 2 階 だんだん

※ハイブリッド開催

5. 講師

岡山大学総合技術部 教育支援技術課 技術職員 山下 範之 先生

6. 内容・タイムスケジュール

17:45～18:45 山下範之 先生 ご講演

18:45～19:00 質疑応答

7. 単位に関して

2-①の単位を付与します。

web にて参加された方は、質問をしていただくか 400 文字程度のレポートを提出した場合のみ単位を授与します。



中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム2025年度
鳥根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携
「遺伝情報に基づく、めくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース)

<https://ganpro-shimane.jp>



～遺伝性腫瘍症候群編～ Hereditary Tumor Syndrome



AIと聞くと「難しそう」「専門家のもの」と思われがちですが、今や医療者にとっても日常的に“使える”ツールとなりつつあります。遺伝性腫瘍症候群の分野におけるAIの具体的な活用例を紹介しながら、患者支援・教育・研究など場面での「ちょっと賢いAIの使い方」を解説します。

2025年9月26日(金) 17:45 - 19:00

開 会 場 鳥根大学医学部附属病院 ゼブラ棟2階 だんだん ※ハイブリッド開催

対 象 者 医療従事者、遺伝医療に興味のある大学生・大学院生

申し込み <https://forms.gle/2nVmEhwhqyEt5jZ6A>

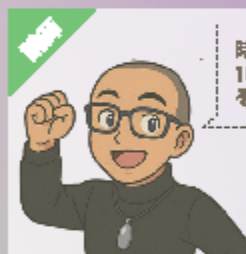
※締切: 9月23日(火)17:00



プログラム - Program -

17:45 開会挨拶

17:47 講演



時々、しれ！っと、思をつかれます。でも、100%信じられるものってないですね。そう、一緒なんです、AIも。

技術専門職員
山下 範之

岡山大学総合技術部 教育支援技術課



18:45 質疑応答

19:00 閉会挨拶



お問い合わせ

鳥根大学医学部附属病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター

shimedaiden@med.shimane-u.ac.jp

事務担当 ▶ 鳥根大学医学部附属病院 先端がん治療センター

☎ 0853-88-3128

ganpro-shimane@med.shimane-u.ac.jp

人工×自然の知能で
思考の解像度を高める

講座2-①

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025 年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース) 2-①

遺伝性腫瘍症候群の当事者に対するリハビリテーションの可能性

1. 概要・目的

遺伝性腫瘍症候群の当事者は、がんを発症するリスクが高く、「どのような生活を送れば発症を予防できるのか」と日々模索されていることが少なくありません。また、中にはすでにがんを罹患している方もおり、手術や継続的な検査など、身体的負担を伴う医療的介入を余儀なくされるケースもあります。

こうした背景のもと、がんの予防や身体機能、生活の質(QOL)の維持・向上を目指すリハビリテーションの役割が、近年注目されています。

本講演では、リハビリテーションの専門家である森拓也先生をお招きし、遺伝性腫瘍症候群の当事者に対するリハビリの意義と可能性についてご講演いただき、支援の在り方を共に考える契機とすることを目的としています。

2. 日時 令和7年 10 月 10 日(金) 17:45~19:00

3. 場所 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟 2 階 だんだん
※ハイブリッド開催

4. 講師

京都大学医学部附属病院 臨床研究・研修部門 倫理支援部
特定助教 森拓也 先生

5. 内容・タイムスケジュール

17:45~18:45 森拓也 先生 ご講演

18:45~19:00 質疑応答

6. 単位に関して

2-①の単位を付与します。

web にて参加された方は、質問をしていただくか 400 文字程度のレポートを提出した場合のみ単位を授与します。

講座2-①、2-②、2-⑥

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025 年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース)

2-①、②、⑥

○さんいん遺伝医療ネットワーク共催

遺伝性腫瘍症候群の遺伝カウンセリング技法アップデート ～複雑なケースへの対応～

1. 概要・目的

遺伝性腫瘍症候群の現場では、医療の進歩とともに、遺伝カウンセリングに求められる知識や技法も進化しています。特に、検査対象の拡大(MGPT など)や情報の不確実性(VUS など)、そして家族内の関係性や心理的負担が複雑なケースにおいて、より高度なコミュニケーションスキルと意思決定支援能力が求められています。

本セミナーでは、これらの背景をふまえた最新の遺伝カウンセリングに必要な知識を学ぶとともに複雑なケースの症例検討を通して、コミュニケーションや意思決定支援について考えます。

2. 日時 令和7年11月15日(土) 13:30~16:00

3. 場所 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟 2 階 だんだん
※ハイブリッド開催

4. 講師

(1) 多様化する遺伝学的検査の選択と結果への対応

臨床遺伝専門医 田村和朗 先生(桜橋渡辺未来医療病院 遺伝子診療センター/近畿大学病院 遺伝子診療部)

(2) ジレンマセミナー 総合司会:栗野宏之(鳥取大学)、荒木もも子(島根大学)

(3) キャリア支援相談会

臨床遺伝専門医:未定

認定遺伝カウンセラー:未定

がん看護専門看護師:未定

5. 内容・タイムスケジュール

13:30~14:30 田村和朗先生 ご講演

14:30~15:30 遺伝性腫瘍症候群に関する症例検討会 ※受講生 or さんいん遺伝から募る

15:40~16:00 キャリア支援相談会

6. 単位に関して

対面で全てのセッションに参加された方にのみ、2-①、⑥の単位を付与します

対面で、症例提示を行った受講生にのみ2-②の単位を付与します。

ウェブで参加された方に関しては、少なくとも 13:30~15:30 まで全ての時間に参加された方に、2-①の単位のみ付与します。

講座2-③

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025 年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース) 2-③

「遺伝/ゲノム医療における他施設連携の実際」

1. 概要・目的

遺伝/ゲノム医療においては、疾患の特性から分野横断的で複数の診療科との連携体制が求められるため他部門・他施設との連携が必要になる。しかし、現状は施設や地域格差が存在し、人材不足、理解の低迷、院内スタッフの関心の薄さ、遺伝情報というセンシティブな取り扱い等シームレスな連携を構築するには障壁がある。ただ、看護は対象の背景含めて捉えた情報を各職種にコーディネートしていく上での key player になりえる存在である。本セミナーでは当事者の方、認定遺伝カウンセラー、がん看護専門看護師の様々な立場より、遺伝/ゲノム医療における他施設連携の現状や課題を通して、他施設連携や看護実践の学習の機会にしたい。

2. 日時 令和 7 年 12 月 13 日(土) 10:00~13:00

3. 場所 遠隔 ※Web開催のみ

4. 講師

(1) 家族性大腸腺腫症当事者の方

(2) 十川 麗美 先生

(香川大学医学部附属病院 臨床遺伝ゲノム診療科・特命助教・認定遺伝カウンセラー)

(3) 日下 咲 先生 (兵庫県立がんセンター・がん看護専門看護師)

5. 内容・タイムスケジュール

10:00 開会、がんプロのコースの説明

10:05~10:35 当事者の語り

10:40~11:40 十川先生の講演

11:45~12:45 日下先生の講演

12:45~13:00 ディスカッション

13:00 閉会・挨拶

講座2-①

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム2025年度
島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携
「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース)
2-①(オンデマンド)

【オンデマンドによる講義】

講義動画を視聴し、A4 1枚のレポートを島根大学がんプロ担当
(ganpro-shimane@med.shimane-u.ac.jp)に提出してください。
各担当講師に確認のうえ、単位(2-①関連セミナー 1単位)を付与します。(単位取得認定書を送付)
OJT前に講義動画を視聴し基礎を学んでいただくと、理解が深まります。

※令和7年9月以降 順次配信予定です。

配信開始は受講生にメールにて通知、およびがんプロ島根大学のHPにアップします。

テーマ	講師
がんゲノム医療総論	平沢晃先生(岡山大学)
遺伝性腫瘍症候群の基礎	鶴田智彦先生(香川大学)
バリエーション解釈の基礎	野中智生先生(鳥取大学) ※企画書作成中
遺伝性腫瘍症候群の遺伝学的検査結果の読み方 ～遺伝子のささやきに耳を傾けて～	二川摩周先生(岡山大学)
遺伝性腫瘍症候群の多遺伝子パネル検査 (MGPT)の活用	山本英喜先生(岡山大学)
がん遺伝子パネル検査から広がる個別化医療の 実際	田村研治先生(島根大学)
遺伝性腫瘍症候群当事者に対する看護(仮)	今井芳枝先生(徳島大学) ※企画書作成中
遺伝性腫瘍症候群における遺伝カウンセラーの多 面的役割と実践	西垣昌和先生(国際医療福祉大学)
がん相談員が語る、がん相談業務の現場と遺伝医 療・ゲノム医療への役割	今岡佐織先生(島根大学)

講座2-①（オンデマンド）

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム2025年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」（インテンシブコース）

2-①（オンデマンド）

がんゲノム医療総論

1. 概要・目的

がんの発症・進展には遺伝子が深く関与しており、がんゲノム医療はこうした分子レベルの情報に基づいて、診断・治療に加え、予防や早期対応にも寄与します。本講義では、がんゲノム医療の基本的な概念、がん遺伝子パネル検査、遺伝性腫瘍の多遺伝子パネル検査を含む診断及び診療、診療体制の整備状況、倫理的課題、今後の展望など、包括的に解説します。がんゲノム医療に携わるすべての医療従事者に向けて、その基盤となる知識を体系的に整理することを目的とします。

2. 目標

- ・がんゲノム医療の基本的枠組みと目的を理解する
- ・がんゲノム医療中核拠点病院、拠点病院、連携病院のそれぞれの役割と機能、および相互の連携体制を理解する
- ・がん遺伝子パネル検査および多遺伝子パネル検査（MGPT）の仕組み、適応、限界を把握する
- ・遺伝性腫瘍に対するMGPTの意義と臨床における活用法を理解する
- ・がんゲノム医療を進める上での倫理的・社会的課題（ELSI）を認識する
- ・将来的なゲノム医療の展開と医療者としての関わり方を考察する

3. 講師

岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野 教授 平沢 晃 先生

4. 講義時間

30～60分

5. 単位に関して

2-①の単位を付与します。

A41枚のレポートを提出した場合のみ単位を授与します。

講座2-①（オンデマンド）

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム2025年度
島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携
「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」（インテンシブコース）
2-①（オンデマンド）

遺伝性腫瘍症候群の基礎

1. 概要・目的

近年、様々ながん種で遺伝性腫瘍症候群の理解と診療が進んできました。

遺伝性腫瘍と診断される当事者の増加に伴い、当事者の方々が正しい知識を持ち、心理・社会的なストレスが軽減されるよう、長期的なフォローアップ体制の整備及び多職種連携が急務であると考えております。

そこでこの章では遺伝性腫瘍症候群について基本的な考えを学ぶことを目的とします。

2. 目標

遺伝性腫瘍を理解する上で「遺伝」とは何か、人類が「遺伝」をどのように意識していた、感じていたかなど過去の歴史をご紹介しますながら大学生・大学院生や遺伝カウンセラーなどの皆さんと考えて行きたいと思います。

3. 講師

香川大学 周産期学婦人科学准教授 鶴田 智彦 先生

4. 講義時間

30～60分

5. 単位に関して

2-①の単位を付与します。

A4 1枚のレポートを提出した場合のみ単位を付与します。

講座2-①（オンデマンド）

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025 年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」（インテンシブコース）

2-①（オンデマンド）

遺伝性腫瘍症候群の遺伝学的検査結果の読み方

～遺伝子のささやきに耳を傾けて～

1. 概要・目的

遺伝性腫瘍症候群において、遺伝学的検査は疾患の診断やリスク評価、さらには血縁者への対応を含めた重要な意思決定の鍵を握ります。しかし、検査の結果に含まれる情報は多層的であり、読み取りには専門的な知識と丁寧な解釈が求められます。

本講義では、認定遺伝カウンセラーでありジェネティックエキスパートとして遺伝医療の現場に従事しておられる二川先生より、実際の検査結果をどのように読み解くか、その思考プロセスや注意点を解説していただきます。症例を交えながら、「遺伝子のささやき」に耳を傾けるように、ここだけは知っておいて欲しいコツなども伝えていただきます。

2. 目標

- ・遺伝学的検査の結果報告書の基本的な読み方を身につける
- ・臨床における VUS（病的意義不明）や陰性結果の解釈の考え方を学ぶ
- ・検査結果をデータベースで参照するときの考え方を学ぶ
- ・家族歴やリスク評価と結果の統合的な捉え方を知る
- ・遺伝カウンセラーの視点からみた、クライアントや血縁者への説明のポイントを知る

3. 講師

岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学 認定遺伝カウンセラー 二川摩周先生

4. 講義時間

30～60 分

5. 単位に関して

2-①の単位を付与します。

A4 I 枚のレポートを提出した場合のみ単位を授与します。

講座2-①（オンデマンド）

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025 年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」（インテンシブコース）

2-①（オンデマンド）

遺伝性腫瘍症候群の多遺伝子パネル検査（MGPT）の活用

1. 概要・目的

近年、遺伝子解析技術の進歩により、複数の疾患関連遺伝子を一度に解析できる多遺伝子パネル検査（MGPT: Multigene Panel Testing）が実用化され、遺伝性腫瘍症候群の診療に広く活用されるようになっていきます。本講義では、遺伝性腫瘍症候群に対する MGPT の基本的な概念から、国内外の状況、現場での運用の課題、今後の展望に至るまで、最新の情報を交えながら解説します。がんゲノム医療に携わる医療従事者にとって、MGPT を理解し適切に活用することは、患者およびその家族にとって有意義な支援を提供する上で重要な要素となります。

2. 目標

- ・多遺伝子パネル検査（MGPT）の概要と適応について理解する
- ・遺伝性腫瘍症候群における MGPT の臨床的意義を把握する
- ・国内外の最新動向を踏まえた MGPT の実装状況と課題を理解する
- ・実臨床における検査の活用と、結果に基づいた医療提供のあり方について考察する

3. 講師

岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学 山本 英喜 先生

4. 講義時間

30～60 分

5. 単位に関して

2-①の単位を付与します。

A41 枚のレポートを提出した場合のみ単位を授与します。

講座2-①（オンデマンド）

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム2025年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」（インテンシブコース）

2-①（オンデマンド）

がん遺伝子パネル検査から広がる個別化医療の実際

1. 概要・目的

本セミナーは、がん遺伝子パネル検査（以下CGP）の結果を活用した個別化医療の中で、治験および二次的所見に関する基本的な知識を身につけることを目的としています。近年、CGPが臨床現場で広く利用されるようになり、その結果が治験への適性判断や、新たな治療選択肢の提示に結びつく機会が増えています。本セミナーでは、がん遺伝子パネルと治験との関係性、二次的所見に重点を置きそれに基づく医療の展開、それらに加えCDxをどのタイミングで考えるかなど実践に役立つ基礎知識をわかりやすく解説します。

2. 目標

- ・がん遺伝子パネル検査の概要と、検査結果が治療方針にどのように活用されるかを理解する
- ・治験の基礎知識（種類、実施の流れ、対象となる患者像）を整理する
- ・治験が患者にもたらす可能性（新たな治療選択肢、予後への影響など）を知る
- ・PGPV,GPVの基礎的な知識と医療の進め方を理解する
- ・CGPにおけるCDxと、個別のCDxの使い分けについて考える

3. 講師

島根大学医学部附属病院 腫瘍内科/先端がん治療センター教授 田村研治 先生

4. 講義時間

30～60分

5. 単位に関して

2-①の単位を付与します。A4、1枚のレポートを提出した場合のみ単位を授与します。

講座2-①（オンデマンド）

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025 年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」（インテンシブコース）

2-①（オンデマンド）

遺伝性腫瘍症候群における遺伝カウンセラーの多面的役割と実践

1. 概要・目的

近年、遺伝性腫瘍症候群の理解と診療が進む中で、遺伝カウンセラー（CGC）の役割が重要視されています。しかし、実際には施設間で CGC の業務内容や役割に差があると実感されています。

特に腫瘍領域においては、診断される当事者の増加に伴い、当事者の方々が正しい知識を持ち、心理・社会的なストレスが軽減されるよう長期的なフォローアップ体制の整備及び多職種連携が急務であると考えております。

そこで、遺伝性腫瘍症候群領域における CGC の真の役割と必要な技能について、明確化することを目的とします。

2. 目標

・遺伝カウンセラーが患者・家族に対して行う心理・社会的サポートの重要性を再認識し、現場での実践促進を図る。

・全国のがん領域に関わる大学院生および医療関係者に向けて、認定遺伝カウンセラーの役割に関する知識共有と遺伝性腫瘍症候群に対する意識啓発を行う。

3. 講師

国際医療福祉大学大学院 遺伝カウンセリング分野 教授 西垣 昌和 先生

4. 講義時間

60 分

5. 単位に関して

2-①の単位を付与します。

A41 枚のレポートを提出した場合のみ単位を授与します。

講座2-①（オンデマンド）

○中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025 年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」（インテンシブコース）

2-①（オンデマンド）

がん相談員が語る、がん相談業務の現場と遺伝医療・ゲノム医療への役割

1. 概要・目的

本講演では、認定がん専門相談員の業務内容と現状について解説し、がん患者や家族の心理的・社会的支援における役割を理解します。加えて、遺伝医療やゲノム医療の発展により、がん相談業務に求められる新たな対応や課題を紹介します。具体的な事例を通じて、がん相談員がどのように医療チームと連携し、遺伝医療の情報提供や患者支援を行っているかを学びます。これにより、がん相談員の役割を正しく理解し、チーム医療の中での連携の重要性を認識することを目的としています。

2. 目標

- ・がん相談員の具体的な役割と業務内容を説明できる
- ・遺伝医療やゲノム医療におけるがん相談のポイントを理解し説明できる
- ・遺伝医療やゲノム医療を受ける患者・家族支援におけるがん相談員との連携方法について具体的なイメージを持てる

3. 講師

島根大学医学部附属病院 がん患者・家族サポートセンター

副センター長/認定がん専門相談員/MSW 今岡佐織 先生

4. 講義時間

30～60 分

5. 単位に関して

2-①の単位を付与します。

A41 枚のレポートを提出した場合のみ単位を付与します。

8. アクセス : 詳細は各施設のHPでお調べください

岡山大学病院

<https://www.okayama-u.ac.jp/user/hospital/index70.html>



駐車場の利用について、30分までは無料、30分を超えて1時間まで300円、以後30分ごとに100円加算（1日上限2,000円）となっております。

なお、事前（一週間以上前）にご連絡をいただければ、臨時券の発行が可能になる場合があります。

事務局まで相談ください。

香川大学医学部附属病院

<http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/access/>



自家用車で来学の場合は
事前に事務局までお知
らせください。
(無料あり)

8. アクセス : 詳細は各施設のHPでお調べください

島根大学医学部附属病院

<https://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/kotuacc/access.html>



鳥取大学医学部附属病院

<https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3113/access-map.html>



駐車場の利用について、
30分までは無料、30分
を超えて1時間まで200
円、以後1時間ごとに
100円追加(1時間未
満の時間も含む)

8. アクセス : 詳細は各施設のHPでお調べください

徳島大学病院

<https://www.tokushima-u.ac.jp/access/kuramoto.html>

